

臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部附属病院消化器内科では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 福井大学医学部附属病院消化器内科

【研究課題名】 エラストグラフィを用いた非侵襲的肝線維化評価法の検討

【研究期間】 承認日～平成 29 年 3 月 31 日

【研究の意義・目的】

慢性肝疾患において肝線維化の程度を正しく診断することは、治療法の選択や発癌リスクの評価にとって重要である。現在、正確な肝線維化診断には肝生検が必要とされているが、侵襲的で頻回の施行は困難であり、また、サンプリングエラーが生じる可能性も存在している。近年、非侵襲的に組織弾性を測定することが可能となり実地臨床で用いられているが、専用機が必要なため容易に行うことができないのが実状である。今回、通常の超音波診断装置のエラストグラフィ機能を活用し、肝線維化評価における有用性を検討する。

【研究の方法】

慢性肝疾患を有し肝生検による組織検査を必要と判断された患者と健常者を対象に、超音波装置のエラストグラフィ機能を用いて、肝臓をプローブ(超音波探子)で皮膚から圧迫し肝臓の硬さ(ストレイン値)を測定する。本測定は通常診療で行う超音波検査の範囲内である。

【研究組織】 実施責任者 中本 安成 消化器内科・教授
研究分担者 根本 朋幸 消化器内科・助教
研究分担者 前田 文江 検査部・臨床検査技師
研究分担者 浜田 敏彦 検査部・臨床検査技師長

【本研究に関する問合せ先】

本研究は、診療情報を匿名化して取り扱い、個人情報厳重に保護して行います。なお、本研究に関するお問合せの患者さん、または診療情報の使用に関して同意いただけない患者さんはいつでも構いませんので、お手数ですが下記問合せ先までお知らせ下さい。

○ 問合せの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3
福井大学 医学部附属病院 消化器内科 根本朋幸
電話：0776-61-8351 Fax：0776-61-8110

○ 苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3
福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係
電話：0776-61-8614 Fax：0776-61-8153